

## ◆観光の振興

本町の観光は、ニセコ連峰・羊蹄山に代表される豊かな自然と観光資源に恵まれ、古くからスキーの歴史とともに、本町産業の牽引役として発展してまいりました。

ここ数年は、外国人観光客が急増し、また、これに伴い外国資本による不動産投資なども活発になり、観光と不動産投資の両面でのグローバル化が急激に進み、国際リゾート地として国内外から大きな注目を浴び、外国人観光客は、右肩上がりの増加を続けておりましたが、昨年、東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故による風評被害の影響で大きく減少してしまいました。関係機関団体の努力により回復傾向にあるものの、今後の誘致事業の展開が大きな課題となっておりますので、関係機関団体と連携協力し、事業推進を図る必要があります。

一方、国際リゾート地としての新たな地域運営の仕組みづくりのため、地域づくり総合交付金を活用したニセコ町との連携事業関連の予算を引き続き計上いたしました。あわせて、ニセコひらふ地区における地域運営組織の設立準備支援のための経費を新たに計上いたしました。

また、ニセコ町と本町の観光相互間連携によって広域観光を形成し、地域の魅力増進により国際競争力を高め、国内外からの観光客の来訪及び滞在促進を目指すため、広域連携事業を進めてまいります。

あわせて、引き続き小樽市、ニセコ町と共に「後志広域観光連携コンソーシアム」事業に取り組み、経済成長を続ける中国を対象に、中国航空機内雑誌編集部並びに上海などの主要旅行会社招聘により、後志の知名度向上と観光客誘致を強力に推し進めるとともに、外国人観光客ホスピタリティ事業、中国人観光客受入体制整備事業にも取り組み、国際観光推進員設置とあわせ外国人観光客のホスピタリティの向上と受入体制の充実を図ってまいります。

また、昨年、札幌市、ニセコ町とMICE分野の協定を締結いたしましたので、連携して中国の旅行会社等の招聘事業を実施するための予算を計上いたしました。